

■第15回あきたスマートシティ協議会 議事録

|              |                           |  |
|--------------|---------------------------|--|
| 日時           | 2016年3月23日(水) 10:30~12:00 |  |
| 場所           | 第三、第四委員会室                 |  |
| 参加者<br>(敬称略) | 推進<br>委員                  | <p>特定非営利活動法人科学協力学際センター川添理事長(委員長)</p> <p>秋田大学教育文化学部地域科学課程 西川准教授(副委員長)</p> <p>秋田県立大学システム科学技術学部建築環境システム学科 板垣教授</p> <p>東北大学大学院環境科学研究科 古川准教授</p> <p>東北電力株式会社秋田営業所 横山副調査役</p> <p>東部ガス株式会社秋田支社 保坂マネージャ</p> <p>秋田県産業労働部参事兼資源エネルギー産業課 赤川参事兼課長<br/>(代理:加賀谷主査)</p> <p>秋田県生活環境部温暖化対策課 和田課長</p> <p>日本アイ・ビー・エム株式会社 Smarter City 推進 加茂部長</p> <p>ジョンソンコントロールズインク(米国本社) 三田村ディレクター<br/>(代理:割田グループ長)</p> <p>アイ・エム・サービス株式会社 大山統括部長(代理:高橋部長)</p> <p>秋田市環境部 中島部長</p> <p>株式会社日本総合研究所 総合研究部門 小長井シニアマネージャー</p> <p>計13名(順不同)</p> |
|              | 事務局                       | 秋田市環境部、株式会社日本総合研究所   |
|              | 資料1                       | あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会 委員名簿  |
|              | 資料2                       | あきたスマートシティ・プロジェクト総括表   |
|              | 資料3                       | あきたスマートシティ・プロジェクト総括表(詳細版)  |
|              | 資料4                       | あきたスマートシティ・プロジェクトの全体総括および評価  |
|              | 資料5                       | 平成28年度以降の推進について  |
|              | 資料6                       | 第14回協議会議事録   |

## 1 委員長挨拶

委員長 このプロジェクトも今回が最終の協議会となる。これまで事務局が示した総括案に対しいろいろなご意見をいただいたが、それを踏まえた総括案が示されるので、スマートシティ全体の総括をご議論いただきたい。

今年の4月には、新庁舎が完成しますが、それもスマートシティ・プロジェクトの成果だと考えている。来年度以降もプロジェクトの成果を踏まえて取組が継続される予定であるため、活発なご議論をいただきたい。

## 2 プロジェクトの内容および成果

事務局より総括に関する説明があり議論を行った。主な議論は以下の通り。

### (1) あきたスマートシティ・プロジェクトの総括について

#### ア 個別プロジェクトの取組内容および成果等

委員 (電子地域通貨に関し) 仙台では地下鉄開通に合わせ IC カードの icasca (イクスカ) を作って suica も電車、バスで使えるようになった。秋田でも早く交通系 IC カードの導入をしたらよいと思うが、独自カードを作るより suica 利用ができるようにした方が利用者としては便利だと思う。

委員 90歳ヒアリングで作成したイラストは新庁舎のどこかに掲示するのか。

秋田市 施設管理とも協議し検討したい。

委員 新規プロジェクトの総括も9つのプロジェクトと同じ表に入れた方がよい。

秋田市 了解した

#### イ 全体総括および評価

委員 全体を総括すると「おおむね良かった」と理解する。「秋田らしさ」をPRするためには、他と同じ事業を行っていたらだめで、秋田市の名前が出るような事業をしないといけない。

委員 事業者は、設備投資などをおこない、二酸化炭素の削減をしている、家庭から排出している二酸化炭素については、国は40%削減すると示していることから、家庭部門も重要だと考える。

委員 市民は、初期投資が難しいことから補助制度が必要になってくるのはないか。

秋田市 導入促進のため、バックアップを検討していきたいと思う。

### (2) 28年度以降の取組み

委員 秋田市のプロジェクトを紹介すると「目新しいことはやっていないですね」

という反応が返ってくることが多いが、エネルギー使用量を見える化して、5年間モニタリングした事例は他にはあまりない画期的な取組みである。

委員 (エネルギーの自由化に関連して) 今年4月の電力自由化では、大都市部では新規参入事業者に移行する例が多いようだが、地方部ではそのような動きはあまり見られない。来年はガスが自由化されるが、秋田市には導管が繋がっていないのであまり影響はないと思う。

委員 三本の柱に再編されたプロジェクトには、相互に重なっているものが多いので、別々ではなく統合的に推進されると理解している。

### (3) 成果報告会について

事務局が、午後1時30分から午後4時30分まで開催される「あきたスマートシティ・プロジェクト成果報告会」について、開催会場等の説明を行った。

### (4) 委員長総括

最後に委員長が総括を行い、協議会を終了した。